

真宗大谷派（東本願寺）天満別院

2022/7/1

No.692

大阪市北区東天満 1-8-26
06-6351-3535
http://www.tenma-betsuin.jp
代表者 輪番・武宮 信勝

Shinran

500th

ROKUJIJO



荷香山 来迎寺

住職：寺林 啓

住所：大阪市城東区野江3丁目9番36号

沿革

来迎寺（城東区野江）は文化文政年間（1804～1829年）、住職が不在となった際、滋賀県伊吹山の光了寺の福永法電氏（「寺林」と姓を改めて入寺する）が来迎寺の門徒に願われ住職となった。野江の地はよく水害にあったところ、史料が残っていないが、境内に慶安5年（1652年）の年号の入った手洗鉢があることから来迎寺がこの地にあったと推察されます。

現在6代目の住職を引き継いでおられ、先代の寺林 惇氏は天満別院の責任役員を2004年から2016年まで就任されておられました。

現在の本堂・大門・庫裡は1935年頃の木造本格的寺院建設で、戦災を免れた事により、宮大工による見事な欄間や彫刻がそのまま残っています。梵鐘は先の大戦時に供出されました。1876年に榎並小学校創立前後は時の住職、寺林 法雨氏が村の子供達に読み書き、そろばんなどを教えており、地元には欠かせない存在であった。

来迎寺では年4回、修正会・盂蘭盆会・永代経・報恩講の行事に力を入れておられ、毎月仏教讃歌コーラスを開催されておられました。しかしコロナ禍のためコーラスは現在開催出来ない状況が続いている。月忌参りが少なくなり、次世代への法義相続が難しくなっている事が大きな課題であると語っておられました。また、ご門徒むけの掲示板30ヶ所に月2回法語を掲示されておられ、地域の方から大きな反響をいただいているとお聞きしました。

コロナ禍にあって文書伝道の大切さを思い知らされたことでした。

法要・行事予定

7月		8月
11日	従如上人御祥月御命日 (8時)	3～4日 暁天講座 (両日ともに6時)
12日	闍如上人御逮夜・常永代経 (14時)	5日 同朋の会 (14時)
13日	闍如上人御命日 兼日中 (8時)	12日 合祀墓追弔会 (9時)
16日	天満合唱団「みのり」 (14時)	闍如上人御逮夜・常永代経 (14時)
25日	宣如上人御祥月御命日 (8時)	墓前申経 (9時から17時まで)
27日	宗祖聖人御逮夜 兼 定例法話 (13時30分)	13日 闍如上人御命日 兼日中 (8時)
28日	宗祖聖人御命日 兼日中 (8時)	証如上人御祥月御命日 (8時)
※ 諸事情により、7月の定例法話は27日に開催します。		孟蘭盆会 (13時30分)
		澤田 見師 (第12組清澤寺)
		墓前申経 (9時から17時まで)
		27日 宗祖聖人御逮夜 (14時)
		28日 宗祖聖人御命日 兼日中 (8時)
		法話 輪番 武宮 信勝
		※ 諸行事につきましては、感染状況をみて判断致します。

暁天講座 案内

天満別院では、左記の通り暁天講座を開講致します。

日時

8月3日（水）、4日（木）

両日ともに6時～おつとめ6時30分

7時30分頃まで法話

講師

天満別院輪番 武宮信勝

講題

「愚者になりて往生す」

場所

天満別院 同朋会館 講堂

※聴講は無料です。尚、講座終了後には軽食を用意しております。

（ご提供 太田石材店様）

寺町という歴史ある地域に根ざした老舗葬儀社

(株) 天満花重

〒530-0041 大阪市北区天神橋 3-4-6

電話 (06)-6351-3875

FAX (06)-6351-6260

～ご縁を大切に～

日下念珠店

〒600-8174 京都市下京区烏丸通花屋町下る

TEL075-351-6325 FAX075-341-5255

https://www.kyo-kusaka.jp

(Y)

4

浄土真宗では『般若心経』をあげないのですか？



（智慧）に加えて密教的（真言）な色彩の強いお経だからでしょうか。

答え

よく聞いていただきました。浄土真宗では『般若心経』は絶対ありません。

『般若心経』は仏教のお経の中でも、もっとも有名なものです。三蔵法師玄奘が、インドの言葉から中国語（漢文）に、翻訳したことで親しみがありますね。経文が短いということ、古くからよく使われるお経でもあります。写経や荒行、耳なし芳一の話にも出てきます。多くの宗派で祈禱時に読誦されるのは、大乘仏教の教えの根幹である、般若

（第6組 雲観寺 青木知和）

報告

別院院議会

去る6月2日（木）、天満別院院議会が開催され、左記の通り議案の審議が行われました。

記

- 2021年度
- ・経常部及事業部歳入歳出決算書
 - ・本坊運営資金収支計算書
 - ・災害見舞特別会計収支計算書
 - ・墓地運営資金収支計算書
 - ・退職給与積立金収支計算書
 - ・整備事業積立金収支計算書
 - ・有価証券勘定書収支計算書
 - ・期末現金・預金・有価証券勘定書
 - ・その他

以上

全議案、全会一致で可決承認されました。

また、2008年より5期14年間監事を務められた西松薫氏が退任されました。長い間ご尽力いただきありがとうございました。



記念品贈呈の様子
（西松様へ）

下川勝造氏紹介

1962（昭和37）年生まれ現在60歳、下川さんと別院との関わりは、本山に向いて帰敬式を受けたいというご希望があり、自分は真宗門徒として生き抜きたいという思いをいただきました。



寺務所閉所時間について

2022年6月1日より左記の通り寺務所の閉所時間を変更しました。皆様のご理解をいただきますようお願い致します。

記

午後5時 ↓ 午後4時30分

夏の御文法要 勤修

長浜教区

真廣寺住職

竹中 慈祥 師



竹中 慈祥 師

去る6月24日（金）の梅雨晴れの中、「夏の御文法要」が勤まりました。

今年は夏の御文の一・二巻を拝読致しました。その後、講題「不安を生きる」を基にお話をいただきました。師は、三（四）法印（諸行無常・諸法無我・一切皆苦）・涅槃寂靜）について生物学者の福岡伸一氏の話を例に出されたり、夏の御文の中に出てくる智慧の念仏について私たちの知恵は、勉強して記憶したりする頭の働きであり一方智慧は自分が正しいと思っていることが本当に正しいことなのかを仏智を通して見直してみることだと話されました。

別院門徒会定期総会

同日法要後、天満別院門徒会定期総会が開催され、左記の通り議案の審議が行われました。

記

- 天満別院門徒会
- ・2021年度事業・会計報告
 - ・会計監査報告
 - ・役員改選
 - ・2022年度事業計画（案）
 - ・その他

以上

全議案、全会一致で承認されました。

「俱会一处」ご修復完了

天満別院墓地入り口に掲げられている扁額「俱会一处」のご修復が完了しました。



修復された俱会一处

告知

定例法話

定例法話は、多彩な講師陣がわかりやすく真宗のみ教えをお話ししてくれます。7月の定例法話は音楽法話を予定しております。

記

日時 7月27日（水）

午後1時30分

場所 天満別院 本堂

御講師

第13組 即念寺

洲崎 善範 師

弾き語り 角谷 早音美 さん

輪番雑感

最新機器に戸惑う中にある

武宮 信勝

目まぐるしく変わる社会の様相、皆さんは何を感じておられますか。

先日、いつも買い物に行っていた食品スーパーが改装され中へ入った。買い慣れた場所の品物が移動され、探すのに大変だったが、明るく、綺麗になっていたのでさほど不快感がなかった。しかし

レジ前がすっかり変わって、二分化されていた。有人化と無人化になっている。有人化のレジに進み、全てバーコード読み取りで計算が済むと、「〇番の精算機でお支払いを」と店員さんが言われた。

機械の前で扱ひ方が画面に出てきて現金払いかカード支払いかを選択。表示に戸惑いながらやっと支払いが終わって場所を変え、買い物カゴからレジ袋に品物を入れていたら、「お客さん、お釣りを取り忘れていますよ。」と店員さんが駆け寄ってこられた。どうやらお札を一枚多く重ねて入れてしまったようだ。「ありがとう」と言いつつ、「新しいシステムにはついていけない」と痛感。

まさしく、「世の中便利になって一番困っているのは私自身」そのものです。

激変する時代社会。そのことにどう対応するのか人それぞれかもしれないが「南無阿彌陀仏、人と生まれたことの意味をたずねていこう」という宗門の呼びかけが肌身に染みこんでくる今日この頃の心境です。

境内に

咲く桔梗一輪

